

MATLAB® & SIMULINK®

東京理科大学

MATLAB & Simulink セミナーのお知らせ

2017年11月10日(金)14:30~17:40
葛飾キャンパス 講義棟2階ターミナル室3

MATLAB & Simulinkは、世界中の大学、企業、研究所等で幅広く利用されている科学技術計算とシミュレーションのソフトウェアです。東京理科大学では、既にサイトライセンスの形態で導入頂いておりますが、ご活用頂いておりますでしょうか。本セミナーは、演習を中心に進めながら、MATLAB & Simulinkの概要と基本操作を説明致します。また、統計解析・信号処理・制御系開発等のMATLAB & Simulinkにおける代表的なアプリケーション分野についても、例題を通じて解析・シミュレーション手法を体験して頂きます。

アジェンダ

14:30-16:00
(第4時限)

MATLAB基礎と操作体験

本セッションでは、MATLABをまだご利用いただいていない方を対象に、デモンストレーションを通じて、MATLABの基本操作とプログラミング機能を紹介し、MATLABがいかに研究や授業において活用いただけるかをご紹介します。また、ハンズオン編(操作演習)では、実際にMATLABに触れていただきながら、プログラミングやモデリングの方法を体験して頂きます。



16:00-16:10

休憩

16:10-17:40
(第5時限)

Simulink基礎と操作体験

Simulinkは、マルチドメインシミュレーションとモデルベースデザイン(MBD)のためのブロック線図環境です。特に、自動車業界で非常によく利用されており、制御装置・対象のモデリングから、システム応答解析、シミュレーションによる仮想実験や、自動コード生成等を行うことができます。このセミナーでは、初心者の方を対象として、Simulinkの基本を説明しながら、ブロック線図モデリングとシミュレーションを体験して頂きます。

